

带状疱疹ワクチン予防接種の費用を助成 します！【組換え(不活化)ワクチンのみ】

带状疱疹は、水痘と同じウイルスで起こる病気です。発症すると身体や顔面などに神経痛や発疹が生じ、生活に支障が出ることもあります。発疹が出現する場所によっては、顔面神経麻痺や難聴などの合併症を引き起こすこともあります。

加齢・疲労・ストレスなどによる免疫力の低下が発症の原因となることがあり、50歳をすぎたから発症率が高くなります。80歳までに約3人に1人は発症するといわれています。

带状疱疹を予防するための予防接種は2種類ありますが、そのうち「**組換え(不活化)ワクチン**」の「**シングリックス**」にかかる接種費用の一部助成を開始いたします。自費で接種される場合、1回あたり約2万円以上、費用がかかります。種類については効果や費用など異なるため、接種前に必ず医師に相談してから接種してください。

対象者 : 接種日時時点で満50歳以上の町民

助成内容 : 組換え(不活化)ワクチン 2回
(製品名: シングリックス)

助成額 : 接種1回分につき、接種費用の1/2 (上限額は10,000円)

(1回あたり) ※接種間隔には規定があります。原則1回目の接種後2~6か月以内に2回目を接種。規定どおりの接種間隔でない場合は、助成対象外になることがあります。詳しくは接種する医師に確認してください。

※生活保護世帯の方等は、接種費用の全額を助成します。申請の際にお申し出ください。

接種方法 : 医療機関による個別接種 (医療機関の指定はありません)

助成方法 : 償還払い(払い戻し)・・・医療機関で接種していただき、料金をお支払いください。発行される領収書を大切に保管してください。(領収書には、被接種者氏名、接種日、接種したワクチン名、接種費用額、医療機関名が記載されているか確認してください)
接種後、保健センターで助成の申請をしていただきます。

<助成申請時の持ち物>

領収書(原本)、通帳(原則、接種対象者本人のもの)、身分証、接種履歴のわかるもの

助成申請期限 : **2回目を接種した年度の末日まで**

(例)1回目をR8.12.1に接種、2回目をR9.5.1に接種した場合は、令和9年度に2回分請求が可能

<問合せ先> 扶桑町健康推進課(保健センター)

TEL:0587-93-8300 平日8:30~17:15

(令和8年7月1日から8:45~17:00)

※行事等で保健センターの駐車場が混雑する場合があります。お手数ですが、事前に来所日時をご連絡いただきますようお願いいたします。

任意接種助成を受けた場合、原則、定期接種の対象になりません(助成は生涯1回限り)。
接種時期について医師と相談の上、接種についてご検討ください。